



KIDA IRON WORKS CO.,LTD.

株式会社 木田鉄工所

人とテクノロジーの共進化



Company Profile  
会社案内

# 人とテクノロジーの共創へ

私たちを取り巻く環境は、かつてないスピードで変化しています。

AI・ロボット技術、IoT、生産データの活用…。

「機械にできること」は日々広がり、人と機械が協働する新しい時代が現実のものとなりつつあります。

木田鉄工所が長年追求してきた「省力化」の延長線上にあるのは、単なる自動化ではありません。

それは、人と機械が互いの強みを生かし合う“協働型ものづくり”の実現です。

FMS（フレキシブル生産システム）や無人化工場はすでに形を見せていますが、真の挑戦はここから始まります。

多様な産業に対応できる柔軟性、そして予測可能な未来を切り拓く生産システムの開発です。

もう一つ、私たちが強く意識するテーマは「環境」です。

カーボンニュートラルの実現、資源の再利用、快適で安全な職場づくり。産業の進化と環境保全、この二つを両立させることこそが、次の時代のものづくりに求められる責任です。

創業以来、木田鉄工所は「省力化」と「環境」という二つの軸を基盤に、技術とシステムを磨き続けてきました。

技術革新に終わりはありません。

もし、生産工程のすべてを機械に委ねることができれば、人はさらに創造的な仕事に取り組み、“働く意味”そのものを刷新できるでしょう。

もし、資源の循環利用が完全に実現できれば、未来の地球は今よりも豊かで美しい姿を取り戻すはずです。

「機械にできること」と「人にしかできないこと」。

その境界が揺らぐ今こそ、私たちの挑戦の舞台は広がっています。

木田鉄工所は「人と機械の理想的な融合」というビジョンを胸に、次代のものづくりへ挑み続けます。





**KIDA** IRON WORKS CO.,LTD.

# 変わり続けるテクノロジーとともに、 企業ごとの課題に、柔軟に対応！

## 共同開発プロセス

当社の共同開発は、単なる製品提供ではなく、企業ごとの課題に寄り添いながら、構想段階から導入・運用まで一貫してサポートする“伴走型”の開発スタイルです。積み重ねた技術力と柔軟な対応力で、唯一無二のソリューションを形にします。

ものづくりの未来を、ともに創り上げていきましょう。



## 多様な課題に、ひとつの答えを生み出す

多岐にわたる製品と技術で生産性向上や精度の改善、作業環境の快適化など、現場の課題に柔軟に対応します。お客様のニーズに寄り添い、課題の本質を見極めた“最適な一台”をご提案します。

### 職場環境改善

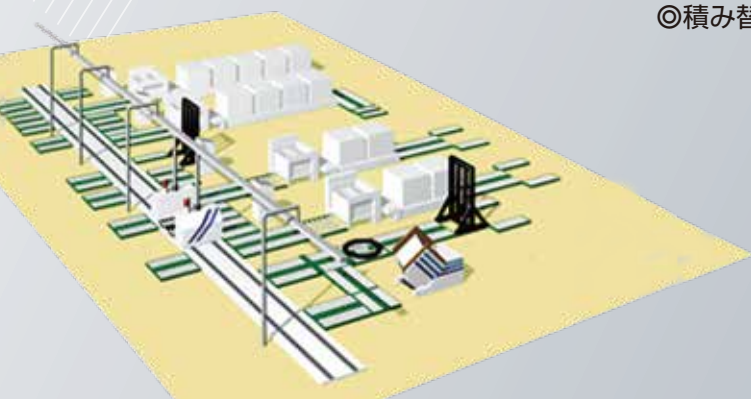
◎加湿装置

### 性能アップ

- ◎生産能力アップ
- ◎精度の向上
- ◎コンパクト化

### 省力化

- ◎印刷 FAS(高度自動化システム)
- ◎印刷物検査装置
- ◎袋詰自動化装置
- ◎その他各種自動化装置
- ◎搬送設備
- ◎各種リフター
- ◎反転機
- ◎積み替え装置



# 人と機械の理想的な融合

## 知

INTELLECT

### ● 情報提供 ● コンサルティング

私たちは、97年以上にわたって積み重ねてきた知識と経験をもとに、お客様にぴったりの設備をご提案します。製品の機能や価格だけでなく、導入によってどんな効果が期待できるかも、わかりやすくご説明します。納品の際には、専門スタッフが使い方を丁寧にご案内し、導入後のサポートも万全です。設備の選定から導入後の運用まで、安心してお任せください。

## 創

CREATION

### ● 研究開発 ● 設計

当社は、人と機械の分業化が進む中で、工場全体の機能向上や安全性向上を目指し、ハイテク技術の開発に挑戦しています。印刷工場のFAシステムや、各省力機など、画期的な新製品を数多く生み出してきました。また、多様な企業ニーズに応えるため、共同開発や研究開発にも力を入れています。専門スタッフが一丸となり、満足いただける製品を提供し続けています。

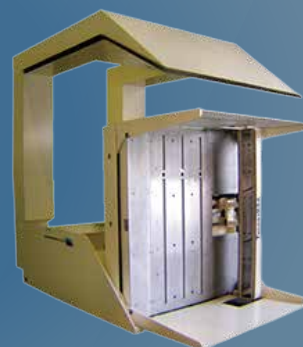


## 技

TECHNIQUE

### ● 製造 ● 施工

当社は、伝統の技と先端技術を融合させ、高度な受注生産体制で産業機械を製造しています。製造設備は独自に常に更新し、厳格な品質管理のもと、高精度な製品を丁寧につくり上げています。社員は開発から製造、アフターケアまでを一貫して担当する技術者集団です。そのため、製品化後の仕様変更やトラブルにも迅速かつ的確に対応が可能です。練磨された技術と柔軟な対応力で、信頼に応えるモノづくりを実現しています。



# あなたの挑戦が、 未来を動かす。

Your challenge drives the future.



## 会社概要

## Company Profile

|      |                                            |
|------|--------------------------------------------|
| 商号   | 株式会社木田鉄工所<br>(英名 KIDA IRON WORKS CO.,LTD.) |
| 創立   | 昭和 3 年 5 月 (1928)                          |
| 設立   | 昭和 38 年 9 月 (1953)                         |
| 資本金  | 2000 万円                                    |
| 代表者  | 木田 庄一郎                                     |
| 決算期  | 5 月 31 日                                   |
| 従業員数 | 28 名                                       |

## 事業内容

## Business Activities

- 印刷工場向け省力機器の製造販売
- 印刷工場向け機器輸入販売
- リサイクルプラント向け省力機器の製造販売
- 産業用加湿装置

## 会社概要

## Company Profile

|       |           |                     |
|-------|-----------|---------------------|
| 大阪本社  | 〒534-0002 | 大阪市都島区大東町 2-13-5    |
| 南港工場  | 〒559-0031 | 大阪市住之江区南港東 8-2-66   |
| 東京営業所 | 〒115-0044 | 東京都北区赤羽南 2-18-1-102 |

|                  |                  |
|------------------|------------------|
| TEL 06-6928-2231 | FAX 06-6615-2233 |
| TEL 06-6615-2231 | FAX 06-6615-2233 |
| TEL 03-5249-5430 | FAX 03-5249-5434 |

リクルート  
ホームページ



## 木田鉄工所のあゆみ Company History

1928

1936

1953

1963

1970

1971

1973

1976

1978

1980

1981

1982

1983

1985

1988

1989

1992

1993

1994

1995

1996

フォーム印刷工程背糊付機開発

輪転印刷機用ソフトニング装置開発

東京営業所開設  
KBN型加湿器、PRINTER'94で発表

風入れ反転機の新型ターナーSを国際展示会IGASで発表  
三方工場分離ライン設備増設

新型袋詰め自動プレス機開発販売開始

印刷工場FAS、自動走行台車開発販売開始

ニューオートパイル開発販売開始

薄紙積替装置オートパイルの開発販売開始  
印刷工場搬送ライン開発

木田式Vターナーシステム本格販売開始

木田式風力分離装置衛生綿再生ラインとして活用される

福井産廃リサイクルセンター開設

印刷工程省力機として、Vターナーシステム開発に成功

木田式風力分離装置開発販売開始

木田庄三郎が代表取締役に就任

福井県三方郡三方町に新工場開設

東洋紡績株式会社との技術提携による新製品木田式木管選別機の製造販売開始  
資本金を1020万円に増資

東洋紡績株式会社との共同開発による搬送装置の製造販売開始

東洋紡績株式会社との共同開発による自動集綿装置の製造販売開始

組織を株式会社木田鉄工所とし、資本金を600万円とする

組織を有限会社木田鉄工所とする  
木田式給湿機及び湿度自動制御器、木田式冷房装置の製造販売を開始する

現在地大阪市都島区大東町2-13-5に工場を移転

木田信三が大阪市北区樋ノ口町に鉄工所を創業  
紡織機部品・その他の製造開始

## 技術職（製造・開発）社員の 1 日

8:30

### 出社・朝礼

社内全体で朝礼を行い、各部署の動きや共有事項を確認します。製造ラインや現場の安全確認も欠かしません。

8:45

### ラジオ体操・掃除

9:00

### 製造・組立作業

自社開発の装置や部品の加工、溶接、組立、調整などを行います。少量多品種に対応するため、手作業と機械加工を組み合わせた工程が特徴です。当日製作する製品や部品の図面を確認し、必要な工具や材料の準備を行います。時には営業や設計担当と連携し、細かい仕様の確認も。

10:00

### 休憩（10分）

12:00

### 昼休憩（60分）

食堂や休憩室で同僚と談笑しながらリフレッシュ。会社近くの飲食店に行くこともあります。

13:00

### 製造続き／改善活動

午後からは製造の続きを行いつつ、納品前の検査や不具合対応にも取り組みます。空き時間には設備のメンテナンスや業務改善ミーティングも。

15:00

### 休憩（15分）

15:15

### 客先向け製品テスト・調整

完成間近の機械装置を客先仕様に合わせて最終調整。必要に応じて試運転や記録の作成を行います。

17:20

### 片付け・日報記入

工具や部品を整頓し、作業場を清掃。  
1日の作業記録や改善メモを記入してチーム内で共有します。

17:30

### 退社

## 先輩たちの声

### 最初は不安だったけど、 今ではやりがいを感じています

製造スタッフ  
入社 3 年目

木田鉄工所に入社したときは、まったくの未経験でした。でも、先輩たちが本当に親切に教えてくれて、少しずつ自分の成長を実感できるようになりました。最初は難しいと思った機械操作も、慣れてくると楽しくなり、やりがいを感じるように。今では、自分でラインの調整や改善点を見つけて提案することができ、責任感も増しています。働きながら学べる環境が整っているので、毎日が充実しています。

### 挑戦できる環境があるから、 自分の可能性を広げられる

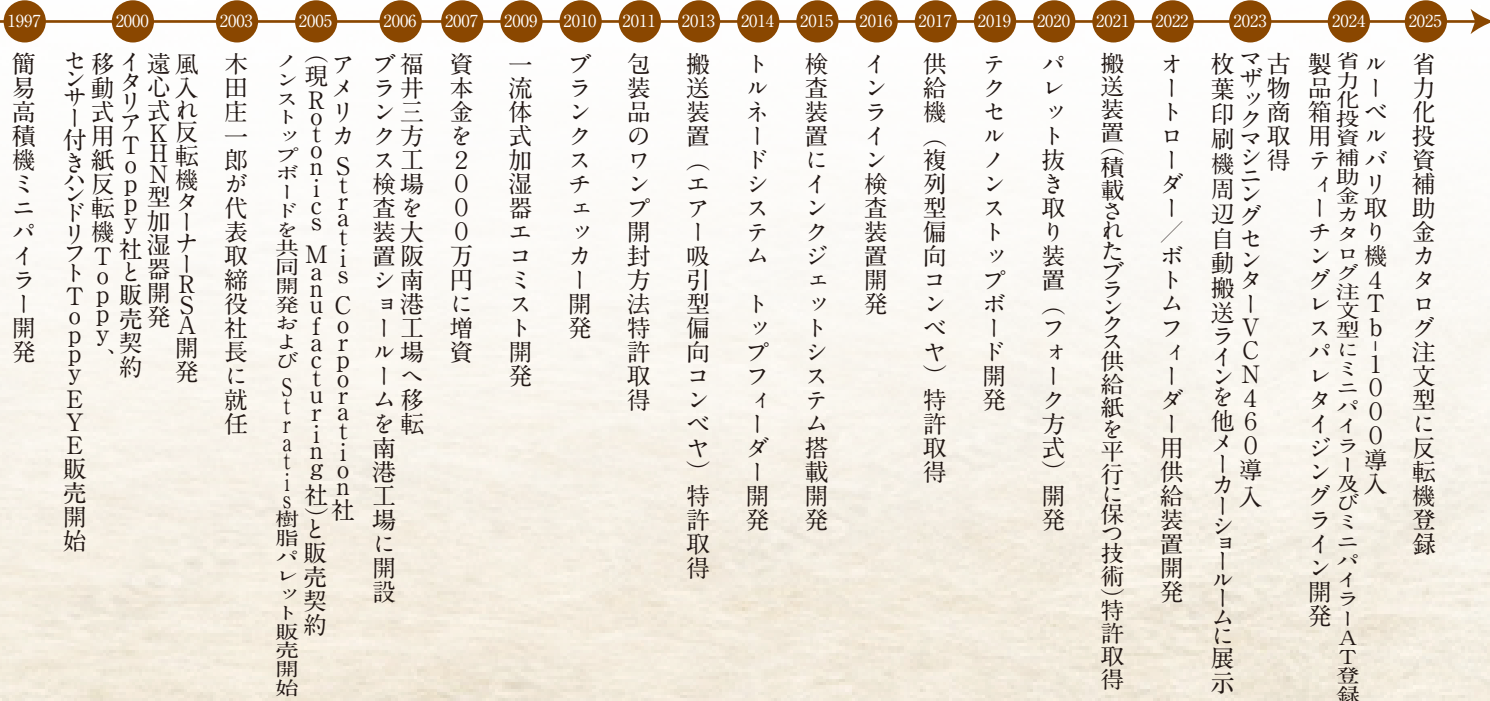
技術開発部門  
入社 5 年目

私はもともと機械に興味があり、この業界で働きたくて木田鉄工所に入社しました。ここでは、最先端の技術開発に携わることができ、常に新しい挑戦が待っています。特に、環境問題への対応や生産ラインの効率化など、社会に貢献する仕事をしている実感が湧きます。自分が開発したシステムが現場で活かされる瞬間は、他では味わえない達成感を感じることができ、モチベーションにもつながっています。

### 成長できる環境と、 温かい仲間がいる

営業部門  
入社 1 年目

営業部門に配属されてからは、最初は緊張と不安でいっぱいでした。しかし、先輩たちはいつも笑顔で接してくれ、悩んだときには一緒に解決策を考えてくれました。木田鉄工所の強みは、ただ製品を売るだけではなく、お客様と一緒に課題を解決する仕事ができることだと思います。成長を感じる瞬間が多く、毎日が挑戦の連続です。温かい職場の雰囲気もあって、楽しく仕事をしています。





KIDA IRON WORKS CO.,LTD.

株式会社 木田鉄工所

<https://kida-ironworks.co.jp/>  
[kida@kida-ironworks.co.jp](mailto:kida@kida-ironworks.co.jp)

大阪本社

〒534-0002 大阪市都島区大東町 2-13-5 TEL : 06-6928-2231 FAX : 06-6615-2233

大阪南港工場

〒559-0031 大阪市住之江区南港東 8-2-66 TEL : 06-6615-2231 FAX : 06-6615-2233

東京営業所

〒115-0044 東京都北区赤羽南 2-18-1-102 TEL : 03-5249-5430 FAX : 03-5249-5434

